

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月30日

計画の名称	神津島における指定避難所防災機能強化											
計画の期間	令和06年度～令和06年度(1年間)											
交付対象	神津島村											
計画の目標	神津島村では、東京都離島振興計画の防災に関する分野別計画及び神津島村地域防災計画に基づき、指定避難所として位置付けられている神津島村生きがい健康センターに非常用電源を導入する。本取組を通して災害発生時に必要最低のライフライン（電力）を確保することにより、住民や観光客が安心して過ごせる島づくりの推進を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	32	A	32	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R5)		(R6)
1	災害発生による電力供給途絶時において、避難所としての機能保持が可能な時間を0時間から72時間に増加させる。 トイレ（障がい者用を含む。）、廊下、執務室、和室を対象とした電話、給水用電源を100%使用する想定において、電源維持を可能とする時間（3月末時点）	0時間	時間	72時間
2	住民の地域防災の推進に対する満足度を8.7%から15.0%に増加させる。 住民に対し実施するアンケートで、地域防災の推進に対する満足度について「満足」または「どちらかといえば満足」を選んだ人の割合。 本村に住所を有する全住民を対象とし、全戸配布にてアンケートを実施。全回答者のうち、上記を回答した人の割合を算出する。	8%	%	15%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	本村において、目標の達成状況やその要因の確認・分析により事後評価を実施した。
事後評価の実施時期	令和7年9月
事業効果の発現状況	
定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none">神津島における指定避難所防災機能強化に係る事業実施に伴い、災害発生による電力供給途絶時においてその効果が発現する地域防災の推進に対する満足度が向上した。（全住民を対象としたアンケートより）
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	災害発生時の避難所における必要最低のライフライン（電力）を確保したことにより、安心して過ごせる島づくりの推進に寄与した。
特記事項（今後の方針等）	
令和7年度以降も災害に強い島づくりの推進として、他事業の整備を行い、更なる防災機能強化を図っていく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	72時間	適切に事業を執行したことから、最終目標値に達した。
	最終実績値	72時間	
2	最終目標値	15%	適切に事業を執行したことから、最終目標値を上回った。
	最終実績値	35%	